

令和3年度 第1回体力向上ステップアップミーティング報告

開催期間	令和3年7月1日(木)～令和3年9月30日(木)
方 法	オンデマンド配信
内 容	動画①「本県児童の体力の現状について」 動画②「感染拡大防止対策を講じたマット運動の活動例」

動画①「本県児童の体力の現状について」

奈良県児童生徒の体力テスト等調査結果の10年間(平成22年～令和元年)の年次推移から、本県児童の体力の現状を把握していただきました。特に、投能力の全体的な低下傾向が懸念されることについて課題意識をもっていただくよう呼びかけました。投能力向上を目指した取組事例の紹介とともに、各校において、自校の課題に加えて投能力の向上を目指した取り組みを進めていただけるようお願いしました。

各校の取組事例

- ・体育館でのあてやはしごドッジ、運動場でキャッチボールをする等、授業前(休み時間)の時間を使ってボール運動をしている。
- ・朝のスポーツタイムで、的あて・牛乳パックボール投げ・紙でっぼう・めんこ・握力アップに継続的に取り組んでいる。
- ・委員会と連携したドッジボール週間を実施している。
- ・バドミントンのシャトルや紙でっぼう、紙製ジャイロを使って投げる練習をしている。

動画②「感染拡大防止対策を講じたマット運動の活動例」

昨年度多くの学校で実施できなかったマット運動について、感染拡大防止対策を講じた活動例を紹介しました。

【参加者アンケートより】

～小学校教員～

- 体力テストの結果の見方が分かり、課題点がはっきりしました。
- 遊びの中で獲得される感覚が運動の土台となること、体調あるいは事故や感染に配慮した安全かつ丁寧な指導を広める必要があると感じました。
- フラフープを使って間隔をとったり、川の字に並べたマットを前後にずらしたりするなど、感染予防に配慮した取組が多数あって参考になりました。今後に生かしたいです。
- 細やかな感染拡大防止のすべを知ることができて、今よりも少し安心して体育の授業を行えそうと思った。
- 感染症対策を明確にいただけたので、今までの体育よりも不安が減り、自信をもって取り組むことができると思いました。
- 新型コロナウイルス禍での体育は、全職員が不安に思っています。今回の動画を自校で活用することで、対策をしながら児童の体力・運動能力を高めていける兆しが見えたような気がします。
- 場の設定の工夫で、こうした状況でも活動の幅が広がるということがわかりました。学校で共有して取り組んでいきたいと思います。
- 授業前、授業中、授業後と分かりやすく示してくださったので、参考にして取り組みたい。
- 児童の不必要な移動や、児童間の交わりを避けることを念頭に置いた指導の仕方を具体的に紹介していただきました。マット運動が例として紹介されていましたが、他の領域でも応用が利くように思えたので実践したいです。

また、教具をグループごとに小分けにしたり、グループで水筒などの道具の置き場所を決めておいたりするなど、すぐにでも活用できるアイデアをいただいたので、校内に周知生かしていきたいです。

○悩んでいたところなので、とても参考になりました。

○マットの坂道が折り曲げるだけで作成できるのは目からうろこでした。また、水筒の置き方を工夫しておく、休憩時にスムーズに給水することもでき感染症対策にもなることがわかりました。場の設定をマットがあることを前提で進めるのではなく、マットがない場合においてもどのように配慮すれば十分な活動量を得られるのかを伝えていただき、とても役立ちました。ネットワーク環境の問題から体育の中で ICT を取り入れることができていないので、今後取り入れてみたいと思いました。

～中学校・義務教育学校・高等学校等教員～

○マット運動時のコロナ対策として、具体的に上げていただいたのでイメージしやすかったです。

○マット運動を実施するにあたって、技だけでなく動物の動きを取り入れたりして体の動きにつなげることが学べてよかったです。また、今年度はタブレットを使って各自の技を動画で確認しようと考えていたので、ぜひ実践したいと視聴して感じました。

○コロナ禍の中で、様々な制限をかけながら、授業を設計することの難しさを改めて感じました。しかし、工夫次第では、様々な活動を実現することができると思い、特に教材作りなどに力を入れて取り組んでみようと感じました。

○給水時の感染を避けるため水筒の置き場所を分散させる方法は、参考になりました。本校では、グループごとに時間差を設けて給水タイムをとっています。マット運動に関しては、苦手な生徒へのアプローチに生かせそうなものもあるので、実践していきたいと思います。

○感染症対策をしながら、実技をするむずかしさを日々実感しています。いろいろな方法で生徒にアプローチしてわかりやすく授業をしないといけないと改めて思いました。

○新型コロナウイルスの感染対策方法もあり、活用しようと思いました。また、小学生のときはできたが、体の成長に伴いできなくなっている生徒もいるため、動画の方法を用いて再度できるように指導していきたいです。